

Cisco Catalyst 9115 シリーズ Wi-Fi 6 アクセス ポイント



目次

復元力 - 要件の厳しい環境下でも安定したパフォーマンス	4
セキュアなインフラストラクチャ	5
プロアクティブな洞察と分析のためのインテリジェンス	5
設計の見直しにより次世代の企業に相応しい外観を提案	5
Cisco DNA サポート	5
製品仕様	6
ライセンスとソフトウェア パッケージ	29
スマート アカウントによるライセンス管理	29
製品サポート情報	29
シスコ サービス	30
Cisco Capital	30

Cisco® Catalyst® 9115 シリーズ Wi-Fi 6 アクセス ポイントは、復元力とセキュリティ、インテリジェンスを備えた次世代の企業向けアクセス ポイントです。

要件の厳しい環境でも安定したパフォーマンスを発揮するハイパーコネクティビティ。Internet of Things (IoT) デバイスと次世代型アプリケーションの急増。セキュリティに対する高度で絶え間ない脅威。すべてに共通して必要なのが復元力を備え高品質の接続を可能にするワイヤレス ネットワークであり、高度な分類と封じ込め機能を持つ統合型セキュリティであり、ハードウェアおよびソフトウェアのイノベーションです。これらを通じてネットワークのセキュリティを確保し、自動化と簡素化を実現することで、初めてこうしたニーズに応えられます。そのために既存のワイヤレス インフラストラクチャを一新することは、今日のデジタル ビジネスが最も優先すべき事項です。新世代の Cisco Catalyst 9100 アクセス ポイントは高性能な Wi-Fi 6 (802.11ax) を搭載するほか、RF 性能とセキュリティ面および分析面の革新的な進化により、エンドツーエンドのデジタル化が可能になりました。従来の Wi-Fi を超えるネットワーク性能で、ビジネス サービスの展開を加速させます。

Cisco Catalyst 9115 シリーズ アクセス ポイントは、当面のニーズだけでなく将来的なニーズにも応えるエンタープライズクラスの製品です。このシリーズは既存のネットワークを改めるにあたっての第一歩には最適で、Wi-Fi 6 の機能と利点を余すことなく示す好例になります。

主な特長：

- Wi-Fi 6 認定予定
- 3 種類の無線：2.4 GHz (4X4)、5 GHz (4X4)、BLE
- OFDMA と MU-MIMO
- マルチギガビットのサポート
- 内部または外部アンテナ

Cisco Catalyst 9115 シリーズ アクセス ポイントは直交周波数分割多元接続 (OFDMA) と Multiuser Multiple Input、Multiple Output (MU-MIMO) の両方をサポートしており、高度なアプリケーションや IoT でも安定した性能を発揮します。また、最大 2.5 Gbps の通信速度を実現する NBASE-T および IEEE 802.3bz イーサネット規格に対応しているため、ボトルネックを生じることなくシームレスにネットワーク トラフィックをオフロードできます。シスコのマルチギガビット テクノロジーは、既存のカテゴリ 5e やカテゴリ 6 のケーブル配線を使用して最大 5 Gbps での通信を可能にします。これによりコストを極力抑えながら高いスループットを実現できます。アンテナは 2 種類の中から使用環境に合わせてお選びいただけます。

表 1. 機能と利点

機能	利点
802.11ax (Wi-Fi 6)	新しい標準規格である IEEE 802.11ax (別名 High-Efficiency-Wireless (HEW) または Wi-Fi 6) は、802.11ac を基盤とする技術です。通常的环境ではより優れたエクスペリエンスを実現し、4K または 8K ビデオ、高密度高精度のコラボレーション アプリケーション、オールワイヤレス オフィス、IoT などの高度なアプリケーションでも、安定した性能を発揮できます。802.11ax では 2.4 GHz と 5 GHz 両方の帯域を使用するように設計されている点が、802.11ac 規格とは異なります。
アップリンク/ダウンリンク OFDMA	OFDMA ベースのスケジューリングにより帯域幅をリソースユニット (RU) という小さいまとまりの単位に分割します。RU は個々のクライアントに対してダウンリンクとアップリンクの双方向で割り当てることができ、オーバーヘッドと遅延の軽減につながります。
MU-MIMO テクノロジー	MU-MIMO では 4 つの空間ストリームをサポートしているため、アクセス ポイントはクライアント デバイス間で空間ストリームを分割できるようになり、スループットを

機能	利点
	最大化できます。
BSS カラーリング	アクセスポイント（AP）とそのクライアントは空間の再利用（Basic Service Set [BSS] カラーリング）により BSS を区別し、同時伝送数を増やすことが可能です。
ターゲット起動時間	クライアントはターゲット起動時間（TWT）という新しい省電力モードでスリープ状態を維持し、あらかじめスケジュールされた（ターゲット）時間にのみ起動して AP とデータを交換します。これによりバッテリー駆動デバイスでは、802.11n および 802.11ac と比較して最大 3～4 倍の大幅な省電力を実現できます。
Cisco Mobility Express	Mobility Express は中小企業も分散型企業も含めたあらゆる規模のネットワークに対応できるように設計されています。Mobility Express を利用すれば、コントローラとなる機器や追加ライセンスを購入しなくても、業界最先端のワイヤレス LAN テクノロジーを導入できます。
マルチギガビットイーサネットのサポート	100 Mbps と 1 Gbps に加え、2.5 Gbps のアップリンク速度を実現します。業界で初めて、すべての速度を 10GBASE-T（IEEE 802.3bz）配線だけでなくカテゴリ 5e 配線でもサポートします。
Bluetooth 5.0	Bluetooth Low Energy（BLE）5.0 無線技術を取り入れたことで、ロケーション追跡や経路案内など IoT 向けの用途にも利用できます。
Apple 機能	Apple 社とシスコは相互連携し、シスコのテクノロジーをベースとするソリューションを開発し、社内ネットワーク上での iOS モバイルエクスペリエンスを最適化しました。iOS 10 の新機能と、シスコの最新ソフトウェアやハードウェアを組み合わせることで、ネットワークインフラをさらに効果的に活用し、すべてのビジネスアプリケーションでユーザエクスペリエンスを向上できるようになりました。 コラボレーションの中心にあるのが Cisco WLAN および Apple デバイス間の独自のハンドシェイクです。このハンドシェイクにより、Cisco WLAN は最適な Wi-Fi ローミングエクスペリエンスを Apple デバイスに提供することができます。さらに、Cisco WLAN は Apple デバイスを信頼し、Apple デバイスで指定されたビジネスに不可欠なアプリケーションを優先的に処理します。この機能はファストレーンとも呼ばれます。

注：将来のリリースで利用可能な機能 - Cisco Mobility Express、ターゲット起動時間、BSS カラーリング、アップリンク/ダウンリンク OFDMA、Cisco Intelligent Capture

復元力-要件の厳しい環境下でも安定したパフォーマンス

アップグレードによりデバイスで Wi-Fi 6（802.11ax）を利用できるネットワークインフラストラクチャでは、ネットワークに接続するデバイスの追加と、そのデバイスが生成するデータに対応するために必要とされる容量が最大 4 倍まで増強されます。802.11ax は、802.11ac 規格に比べてスループットが高く、シームレスな接続が可能なマルチギガビットの性能を有します。つまり、ネットワークはこれまでよりも高速になり、スムーズになります。新規格である 802.11ax では BSS カラーリングがサポートされます。そのため同時伝送による高密度のデバイス展開が容易になり、ひいてはネットワーク容量の増強、顧客とのコミュニケーションの増加、付加価値サービスの向上につながります。

Wi-Fi 6 ではデバイス間の伝送時間を巧妙に調整することで、遅延を低減すると同時に信頼性を向上させています。これにより 1 つのアクセスポイントで数百のデバイスに対応でき、IoT デバイスを大規模に展開しても高い信頼性を確保できます。また、802.11ax を使用するとスマートフォンやタブレット、IoT などのデバイスのバッテリー持続時間が従来の規格で接続する場合よりも長くなり、ユーザエクスペリエンスも全体として向上することが期待できます。802.11ax の詳細については、[シスコのテクニカルホワイトペーパー](#)をご確認ください。

セキュアなインフラストラクチャ

Cisco Trust Anchor テクノロジーで構築された Trustworthy システムにより、シスコ製品のための、安全性の高い基盤が提供されます。Catalyst 9100 シリーズでは、こうしたテクノロジーによりハードウェアとソフトウェアの真正性を保証してサプライチェーンの信頼性を高め、ソフトウェアとファームウェアへの中間者攻撃を大幅に軽減できます。Trust Anchor の機能には、次のようなものがあります。

- **イメージの署名**：暗号化で署名されたイメージは、ファームウェア、BIOS、およびその他のソフトウェアが正規のものであり、改ざんされていないことを保証します。システムのブート時に、システムのソフトウェア署名の整合性が確認されます。
- **セキュアブート**：シスコのセキュアブートテクノロジーは、ブートシーケンスの信頼チェーンを永続的なハードウェアに固定し、ユーザの権限レベルにかかわらず、システムの通常状態や実行されるソフトウェアに対する脅威を緩和します。不正に改ざんされたファームウェアの永続化に対しても、多層保護が実現します。
- **Cisco Trust Anchor モジュール**：改ざん耐性と強力な暗号化を備えた単一チップのソリューションにより、ハードウェアの真正性が保証され、製品が一意に識別されるので、シスコが提供元を確認することができます。それにより、製品が本物であることが保証されます。

プロアクティブな洞察と分析のためのインテリジェンス

IoT デバイスと拡大されたエコシステムパートナーシップにとって最も重要なマルチ RF サポートにより、Catalyst 9100 ポートフォリオは、シスコ ネットワーク上のモバイル デバイスからかつてないほどの可視性を実現します。Cisco DNA アーキテクチャによってデジタル化を実現する Catalyst 9100 ポートフォリオは、シスコの RF イノベーションを促進し、Wi-Fi および IoT ネットワークに対してリアルタイム テレメトリ、ガイド付きの修復、最適化を行って電波を保護します。Cisco Catalyst 9100 シリーズ アクセス ポイントは、高度なスペクトルインテリジェンス、デバイス分析、およびネットワーク アシユアランスをサポートします。Intelligent Capture などの機能により、これらのデバイスはネットワークを調査して、Cisco DNA Center に詳細な分析を提供します。このソフトウェアは、多くの異常を追跡し、すべてのパケットをオンデマンドですぐに確認できるため、オンサイトのネットワーク管理者のような役割を果たします。一般的に、Cisco Intelligent Capture を使うと、ワイヤレス ネットワークに関して詳しい情報に基づいた意思決定を行うことができます。

設計の見直しにより次世代の企業に相応しい外観を提案

Catalyst 9100 シリーズ アクセス ポイントは設計段階から見直して開発が行われ、凹凸が少ない滑らかな外観に仕上がっています。RF の優れた点と次世代のテクノロジーを取り入れ、妥協のない最高水準のワイヤレス エクスペリエンスを提供します。高性能な機能を揃えつつ、ハードウェアの面では効率性を高める設計によりフォームファクタをコンパクトに収めることで、ありふれた場所を魅力的に変える Wi-Fi 環境を演出します。

Cisco DNA サポート

Cisco Catalyst 9115 シリーズ アクセス ポイントを Cisco Digital Network Architecture (Cisco DNA) と組み合わせると、総合的なネットワークの変革が可能です。Cisco DNA では、リアルタイム分析によりネットワークを十分に理解し、セキュリティ脅威をすばやく検出して封じ込め、自動化と仮想化によりネットワーク全体の一貫性を容易に実現できます。

SD-Access を備えた Cisco DNA は、ビジネスを後押しするネットワーク ファブリックです。これは、エンタープライズ ネットワークの運用を迅速化およびシンプル化する、オープンで拡張性のあるソフトウェア主導のアーキテクチャです。プログラム可能なアーキテクチャであるため、IT スタッフは時間のかかる反復的なネットワーク設定作業から解放され、ビジネスに前向きな変化をもたらすイノベーションに集中できます。ネットワーク機能をハードウェアから分離して、有線/無線ネットワーク全体を1つのユーザインターフェイスから構築し、運用することができます。SD-Access により、基本的な機能を備えたエッジからクラウドへのポリシーベースの自動化を実現できます。次のような機能が含まれます。

- シンプルなデバイス導入
- 有線ネットワークとワイヤレス ネットワークのユニファイド マネジメント
- ネットワークの仮想化とセグメンテーション
- グループベースのポリシー
- コンテキストベースの分析

Cisco Catalyst 9115 シリーズ アクセス ポイントは、シスコの先進的な企業向けアーキテクチャである SD-Access をサポートしています。

Cisco Catalyst 9115 シリーズと Cisco DNA の連携によって、次の機能を利用できます。

- Cisco DNA Spaces
- Cisco Identity Services Engine
- Cisco DNA アナリティクスとアシュアランス
- その他さまざまな機能

その結果、ネットワークは関係性を維持し、デジタル対応になり、組織で大いに活用されます。

製品仕様

項目	仕様
部品番号	<p>Cisco Catalyst 9115AXI アクセス ポイント：屋内環境向け（内蔵アンテナ）</p> <ul style="list-style-type: none"> • C9115AXI-x：Cisco Catalyst 9115 シリーズ <p>Cisco Catalyst 9115AXE アクセス ポイント：要件の厳しい屋内環境向け（外部アンテナ）</p> <ul style="list-style-type: none"> • C9115AXE-x：Cisco Catalyst 9115 シリーズ <p>規制ドメイン：（x = 規制ドメイン）</p> <p>お客様の国における使用認可をご確認ください。認可状況および特定の国に対応する規制ドメインを確認するには、https://www.cisco.com/go/aironet/compliance を参照してください。</p> <p>すべての規制ドメインで使用が認可されているわけではありません。使用が認可され次第、グローバル価格表に製品番号が記載されます。</p> <p>Cisco Wireless LAN サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> • AS-WLAN-CNSLT：Cisco Wireless LAN Network Planning and Design Service [英語] • AS-WLAN-CNSLT：Cisco Wireless LAN 802.11n Migration Service [英語] • AS-WLAN-CNSLT：Cisco Wireless LAN Performance and Security Assessment Service [英語]
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Unified Wireless Network ソフトウェア リリース 8.9 以降 • Cisco IOS® XE ソフトウェア リリース 16.11 以降

項目	仕様
サポートされるワイヤレス LAN コントローラ	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ • Cisco 3500、5520、8540 シリーズ ワイヤレス コントローラおよび Cisco Virtual Wireless Controller
802.11n パー ジョン 2.0 およ び関連機能	<ul style="list-style-type: none"> • 4 空間ストリームの 4 X 4 MIMO • 最大比合成 (MRC) • 802.11n および 802.11a/g ビームフォーミング • 20 MHz および 40 MHz チャンネル • 最大 890 Mbps の PHY データ レート (5 GHz 帯で 40 MHz、2.4 GHz 帯で 20 MHz) • パケット集約: A-MPDU (送受信)、A-MSDU (送受信) • 802.11 Dynamic Frequency Selection (DFS) • Cyclic shift diversity (CSD) サポート
802.11ac	<ul style="list-style-type: none"> • 4 空間ストリームの 4 X 4 ダウンリンク MU-MIMO • MRC • 802.11ac ビームフォーミング • 20、40、80、160 MHz チャンネル • 最大 3.47 Gbps の PHY データ レート (5 GHz 帯で 160 MHz) • パケット集約: A-MPDU (送受信)、A-MSDU (送受信) • 802.11 DFS • CSD のサポート
802.11ax	<ul style="list-style-type: none"> • 4 空間ストリームの 4 X 4 ダウンリンク MU-MIMO • アップリンク/ダウンリンク OFDMA • TWT • BSS カラーリング • MRC • 802.11ax ビームフォーミング • 20、40、80、160 MHz チャンネル • 最大 5.38 Gbps の PHY データ レート (5 GHz 帯で 160 MHz、2.4 GHz 帯で 20 MHz) • パケット集約: A-MPDU (送受信)、A-MSDU (送受信) • 802.11 DFS • CSD のサポート
内蔵アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> • 2.4 GHz、ピーク ゲイン 3 dBi、内蔵アンテナ、全水平方向 • 5 GHz、ピーク ゲイン 4 dBi、内蔵アンテナ、全水平方向
外部アンテナ (別売り)	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Catalyst 9115AXE アクセス ポイントは、アンテナ ゲイン最大 6 dBi (2.4 GHz および 5 GHz) での使用が認定済み • シスコは業界で最多種類の アンテナ を取り揃え、多様な導入シナリオに最適なカバレッジを提供
インターフェ イス	<ul style="list-style-type: none"> • 1 x 100、1000、2500 マルチギガビットイーサネット (RJ-45) - IEEE 802.3bz • 管理コンソールポート (RJ-45) • USB 2.0 (将来のソフトウェアで有効)
インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> • ステータス LED によるブートローダステータス、アソシエーションステータス、動作ステータス、ブートローダ警告、ブートローダエラーの表示
寸法 (幅 X 奥行 X 高さ)	<ul style="list-style-type: none"> • アクセス ポイント (取り付けブラケットなし) : C9115I : 20.3 x 20.3 x 3.8 cm (8.0 x 8.0 x 1.5 インチ)、C9115E : 20.3 x 20.3 x 4.3 cm (8.0 x 8.0 x 1.7 インチ)
重量	Cisco Catalyst 9115AXI

項目	仕様																																										
	<ul style="list-style-type: none"> 0.9 kg (1.98 lb) Cisco Catalyst 9115AXE <ul style="list-style-type: none"> 1.1 kg (2.43 lb) 																																										
入力電力要件	<ul style="list-style-type: none"> 802.3at Power over Ethernet Plus (PoE+)、Cisco Universal PoE (Cisco UPOE®) Cisco パワー インジェクタ、AIR-PWRINJ6= 802.3af PoE Cisco パワー インジェクタ、AIR-PWRINJ5= (注：このインジェクタは 802.3af のみをサポートします) <p>注：802.3af PoE が電源の場合、2.4 GHz 帯および 5 GHz 帯の無線の両方が 2x2 に縮小され、イーサネットは 1 ギガビットイーサネットにダウングレードします。また USB ポートは無効になります。</p>																																										
消費電力	<p>802.3at (全機能) - Catalyst 9115AXI</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>電源</th> <th>電源の種類</th> <th>2.4 GHz 無線</th> <th>5 GHz 無線</th> <th>リンク速度</th> <th>USB</th> <th>LLDP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802.3at</td> <td>PoE</td> <td>4x4</td> <td>4x4</td> <td>2.5 G</td> <td>Y</td> <td>20.4 W</td> </tr> </tbody> </table> <p>802.3at (全機能) - Catalyst 9115AXE</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>電源</th> <th>電源の種類</th> <th>2.4 GHz 無線</th> <th>5 GHz 無線</th> <th>リンク速度</th> <th>USB</th> <th>LLDP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802.3at</td> <td>PoE</td> <td>4x4</td> <td>4x4</td> <td>2.5 G</td> <td>Y</td> <td>21.4 W</td> </tr> </tbody> </table> <p>802.3af (縮小状態の機能)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>電源</th> <th>電源の種類</th> <th>2.4 GHz 無線</th> <th>5 GHz 無線</th> <th>リンク速度</th> <th>USB</th> <th>LLDP</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>802.3af</td> <td>PoE</td> <td>2x2</td> <td>2x2</td> <td>1 G</td> <td>N</td> <td>13 W</td> </tr> </tbody> </table>	電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP	802.3at	PoE	4x4	4x4	2.5 G	Y	20.4 W	電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP	802.3at	PoE	4x4	4x4	2.5 G	Y	21.4 W	電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP	802.3af	PoE	2x2	2x2	1 G	N	13 W
電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP																																					
802.3at	PoE	4x4	4x4	2.5 G	Y	20.4 W																																					
電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP																																					
802.3at	PoE	4x4	4x4	2.5 G	Y	21.4 W																																					
電源	電源の種類	2.4 GHz 無線	5 GHz 無線	リンク速度	USB	LLDP																																					
802.3af	PoE	2x2	2x2	1 G	N	13 W																																					
環境	<p>Cisco Catalyst 9115AXI</p> <ul style="list-style-type: none"> 非動作 (保管) 温度：-30 ~ 70°C (-22 ~ 158°F) 非動作 (保管) 時の高度テスト：25°C、4,572 m (15,000 フィート) 動作温度：0 ~ 50°C (32 ~ 122°F) 動作湿度：10 ~ 90% (結露しないこと) 動作高度テスト：40°C、3,000 m (9,843 フィート) <p>注：周囲の動作温度が 40°C を超えると、アクセスポイントの 2.4 GHz 帯と 5 GHz 帯の両方の無線機能が 4x4 から 2x2 に移行します。イーサネットのアップリンクは 1 ギガビットにダウングレードし、USB インターフェイスは無効になります。</p> <p>Cisco Catalyst 9115AXE</p> <ul style="list-style-type: none"> 非動作 (保管) 温度：-30 ~ 70°C (-22 ~ 158°F) 非動作 (保管) 時の高度テスト：25°C、4,572 m (15,000 フィート) 動作温度：-20 ~ 50°C (-4 ~ 122°F) 動作湿度：10 ~ 90% (結露しないこと) 動作高度テスト：40°C、3,000 m (9,843 フィート) 																																										
システムメモリ	<ul style="list-style-type: none"> 2048 MB DRAM 1024 MB フラッシュメモリ 																																										
保証	制限付きライフタイムハードウェア保証																																										
利用可能な送信出力設定	<table> <tr> <td> 2.4 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) </td> <td> 5 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) </td> </tr> </table>	2.4 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) 	5 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) 																																								
2.4 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) 	5 GHz <ul style="list-style-type: none"> 23 dBm (200 mW) 20 dBm (100 mW) 17 dBm (50 mW) 14 dBm (25 mW) 																																										

項目	仕様	
	<ul style="list-style-type: none"> • 11 dBm (12.5 mW) • 8 dBm (6.25 mW) • 5 dBm (3.13 mW) • 2 dBm (1.56 mW) • -1 dBm (0.79 mW) • -4 dBm (0.39 mW) 	<ul style="list-style-type: none"> • 11 dBm (12.5 mW) • 8 dBm (6.25 mW) • 5 dBm (3.13 mW) • 2 dBm (1.56 mW) • -1 dBm (0.79 mW) • -4 dBm (0.39 mW)
周波数帯および 20 MHz 動作 チャンネル	<p>A (A 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、8 チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHz を除く) • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>B (B 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、11 チャンネル • 5.745 ~ 5.865 GHz、7 チャンネル <p>C (C 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>D (D 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>E (E 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、8 チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHz を除く) <p>F (F 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.745 ~ 5.805 GHz、4 チャンネル <p>G (G 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.745 ~ 5.865 GHz、7 チャンネル <p>H (H 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル 	<p>I (I 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル <p>K (K 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.620 GHz、7 チャンネル • 5.745 ~ 5.805 GHz、4 チャンネル <p>N (N 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>Q (Q 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、11 チャンネル <p>R (R 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.660 ~ 5.825 GHz、8 チャンネル (5.700 ~ 5.745 GHz を除く) <p>S (S 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.472 GHz、13 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、11 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>T (T 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、12 チャンネル • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル <p>Z (Z 規制ドメイン) :</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2.412 ~ 2.462 GHz、11 チャンネル • 5.180 ~ 5.320 GHz、8 チャンネル • 5.500 ~ 5.700 GHz、8 チャンネル (5.600 ~ 5.640 GHz を除く) • 5.745 ~ 5.825 GHz、5 チャンネル
注 : お客様の国における使用認可をご確認ください。認可状況および特定の国に対応する規制ドメインを確認するには、		

項目	仕様
----	----

<https://www.cisco.com/go/aironet/compliance> を参照してください。

非オーバーラップチャンネルの最大数	2.4 GHz <ul style="list-style-type: none"> ● 802.11b/g : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 3 ● 802.11n : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 3 ● 802.11ax : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 3 	5 GHz <ul style="list-style-type: none"> ● 802.11a : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 26 FCC、16 EU ● 802.11n : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 26 FCC、16 EU ◦ 40 MHz : 12 FCC、7 EU ● 802.11ac/ax : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 20 MHz : 26 FCC、16 EU ◦ 40 MHz : 12 FCC、7 EU ◦ 80 MHz : 5 FCC、3 EU ◦ 160 MHz : 2 FCC、1 EU
--------------------------	---	--

注 : この値は規制ドメインによって異なります。各規制ドメイン別の詳細については、製品マニュアルを参照してください。

コンプライアンス標準	<ul style="list-style-type: none"> ● 安全性 : <ul style="list-style-type: none"> ◦ IEC 60950-1 ◦ EN 60950-1 ◦ UL 60950-1 ◦ CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 ◦ AS/NZS 60950-1 ◦ UL 2043 ◦ クラス III 機器 ● エミッション : <ul style="list-style-type: none"> ◦ CISPR 32 (rev. 2015) ◦ EN 55032 (rev. 2012/AC:2013) ◦ EN 55032 (rev. 2015) ◦ EN61000-3-2 (rev. 2014) ◦ EN61000-3-3 (rev. 2013) ◦ KN61000-3-2 ◦ KN61000-3-3 ◦ AS/NZS CISPR 32 Class B (rev. 2015) ◦ 47 CFR FCC Part 15B ◦ ICES-003 (rev. 2016 Issue 6、Class B) ◦ VCCI (V3) ◦ CNS (rev. 13438) ◦ KN-32 ◦ TCVN 7189 (rev. 2009) ● イミュニティ : <ul style="list-style-type: none"> ◦ CISPR 24 (rev. 2010) ◦ EN 55024/EN 55035 (rev. 2010) ● エミッションとイミュニティ : <ul style="list-style-type: none"> ◦ EN 301 489-1 (v 2.1.1 2017-02) ◦ EN 301 489-17 (v3.1.1 2017-02) ◦ QCVN (18:2014) ◦ KN 489-1 ◦ KN 489-17 ◦ EN 60601 (1-1:2015) ● 無線 : <ul style="list-style-type: none"> ◦ EN 300 328 (v2.1.1) ◦ EN 301 893 (v2.1.1) ◦ AS/NZS 4268 (rev. 2017) ◦ 47 CFR FCC Part 15C、15.247、15.407 ◦ RSP-100
-------------------	---

項目	仕様										
	<ul style="list-style-type: none"> ◦ RSS-GEN ◦ RSS-247 ◦ 中国における規制 SRRC ◦ LP0002 (rev. 2018.1.10) ◦ 日本 Std. 33a、Std. 66、Std. 71 ● RF の安全性 : <ul style="list-style-type: none"> ◦ EN 50385 (rev. Aug 2002) ◦ ARPANSA ◦ AS/NZS 2772 (rev. 2016) ◦ EN 62209-1 (rev. 2016) ◦ EN 62209-2 (rev. 2010) ◦ 47 CFR Part 1.1310 および 2.1091 ◦ RSS-102 ● IEEE 規格 : <ul style="list-style-type: none"> ◦ IEEE 802.3 ◦ IEEE 802.3ab ◦ IEEE 802.3af/at ◦ IEEE 802.11a/b/g/n/ac/ax ◦ IEEE 802.11h、802.11d ● セキュリティ : <ul style="list-style-type: none"> ◦ 802.11i、Wi-Fi Protected Access 2 (WPA2)、WPA ◦ 802.1X ◦ Advanced Encryption Standard (AES) ● 拡張認証プロトコル (EAP) の種類 : <ul style="list-style-type: none"> ◦ EAP-Transport Layer Security (TLS) ◦ EAP-Tunneled TLS (TTLS) または Microsoft Challenge Handshake Authentication Protocol Version 2 (MSCHAPv2) ◦ Protected EAP (PEAP) v0 または EAP-MSCHAPv2 ◦ EAP-Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST) ◦ PEAP v1 または EAP-Generic Token Card (GTC) ◦ EAP-Subscriber Identity Module (SIM) 										
対応データレート	802.11b : 1、2、5.5、および 11 Mbps										
	802.11a/g : 6、9、12、18、24、36、48、および 54 Mbps										
	802.11n の 2.4 GHz (20 MHz のみと MCS 0 から MCS 31) および 5 GHz におけるデータレート :										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">MCS インデックス¹</th> <th style="width: 15%;">GI² = 800 ns</th> <th style="width: 25%;">GI = 800 ns</th> <th style="width: 25%;">GI = 400 ns</th> <th style="width: 20%;">GI = 400 ns</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>20 MHz レート (Mbps)</td> <td>40 MHz レート (Mbps)</td> <td>20 MHz レート (Mbps)</td> <td>40 MHz レート (Mbps)</td> </tr> </tbody> </table>	MCS インデックス ¹	GI ² = 800 ns	GI = 800 ns	GI = 400 ns	GI = 400 ns		20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)
	MCS インデックス ¹	GI ² = 800 ns	GI = 800 ns	GI = 400 ns	GI = 400 ns						
	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">0</td> <td style="width: 15%;">6.5</td> <td style="width: 25%;">13.5</td> <td style="width: 25%;">7.2</td> <td style="width: 20%;">15</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>13</td> <td>27</td> <td>14.4</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	0	6.5	13.5	7.2	15	1	13	27	14.4	30	
0	6.5	13.5	7.2	15							
1	13	27	14.4	30							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 15%;">0</td> <td style="width: 15%;">6.5</td> <td style="width: 25%;">13.5</td> <td style="width: 25%;">7.2</td> <td style="width: 20%;">15</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>13</td> <td>27</td> <td>14.4</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table>	0	6.5	13.5	7.2	15	1	13	27	14.4	30	
0	6.5	13.5	7.2	15							
1	13	27	14.4	30							

¹ MCS インデックス : Modulation and Coding Scheme (MCS; 変調および符号化方式) インデックスは、空間ストリーム数、変調、符号化レート、およびデータレート値を決定します。

² GI : シンボル間のガードインターバル (GI) により、レーザはマルチパス遅延スプレッドの影響を抑制することができます。

項目	仕様				
2	19.5	40.5	21.7	45	
3	26	54	28.9	60	
4	39	81	43.3	90	
5	52	108	57.8	120	
6	58.5	121.5	65	135	
7	65	135	72.2	150	
8	13	27	14.4	30	
9	26	54	28.9	60	
10	39	81	43.3	90	
11	52	108	57.8	120	
12	78	162	86.7	180	
13	104	216	115.6	240	
14	117	243	130	270	
15	130	270	144.4	300	
16	19.5	40.5	21.7	45	
17	39	81	43.4	90	
18	58.5	121.5	65	135	
19	78	162	86.7	180	
20	117	243	130	270	
21	156	324	173.3	360	
22	175.5	364.5	195	405	
23	195	405	216.7	450	
24	26	54	28.9	60	
25	52	108	57.8	120	
26	78	162	86.7	180	
27	104	216	115.6	240	
28	156	324	173.3	360	

項目	仕様								
29		208	432			231.1	480		
30		234	486			260	540		
31		260	540			288.9	600		
802.11ac データ レート (5 GHz) :									
MCS インデックス	空間スト リーム	GI = 800 ns				GI = 400 ns			
		20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)
0	1	6.5	13.5	29.3	58.5	7.2	15	32.5	65
1	1	13	27	58.5	117	14.4	30	65	130
2	1	19.5	40.5	87.8	175.5	21.7	45	97.5	195
3	1	26	54	117	234	28.9	60	130	260
4	1	39	81	175.5	351	43.3	90	195	390
5	1	52	108	234	468	57.8	120	260	520
6	1	58.5	121.5	263.3	526.5	65	135	292.5	585
7	1	65	135	292.5	585	72.2	150	325	650
8	1	78	162	351	702	86.7	180	390	780
9	1	-	180	390	780	-	200	433.3	866.7
MCS インデックス	空間スト リーム	GI = 800 ns				GI = 400 ns			
		20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)
0	2	13	27	58.5	117	14.4	30	65	130
1	2	26	54	117	234	28.9	60	130	260
2	2	39	81	175.5	351	43.3	90	195	390
3	2	52	108	234	468	57.8	120	260	520
4	2	78	162	351	702	86.7	180	390	780
5	2	104	216	468	936	115.6	240	520	1040

項目	仕様									
	6	2	117	243	526.5	1053	130	270	585	1170
	7	2	130	270	585	1170	144.4	300	650	1300
	8	2	156	324	702	1404	173.3	360	780	1560
	9	2	-	360	780	1560	-	400	866.7	1733.4
	MCS インデックス	空間スト リーム	GI = 800 ns				GI = 400 ns			
			20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)
	0	3	19.5	40.5	87.8	175.5	21.7	45	97.5	195
	1	3	39	81	175.5	351	43.3	90	195	390
	2	3	58.5	121.5	263.3	526.5	65	135	292.5	585
	3	3	78	162	351	702	86.7	180	390	780
	4	3	117	243	526.5	1053	130	270	585	1170
	5	3	156	324	702	1404	173.3	360	780	1560
	6	3	175.5	364.5	789.9	1579.5	195	405	877.5	1755
	7	3	195	405	877.5	1755	216.7	450	975	1950
	8	3	234	486	1053	2106	260	540	1170	2340
	9	3	260	540	1170	2340	288.9	600	1300	2600.1
	MCS インデックス	空間スト リーム	GI = 800 ns				GI = 400 ns			
			20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)	20 MHz レ ート (Mbps)	40 MHz レ ート (Mbps)	80 MHz レ ート (Mbps)	160 MHz レ ート (Mbps)
	0	4	26	54	117	234	28.8	60	130	260
	1	4	52	108	234	468	57.8	120	260	520
	2	4	78	162	351	702	86.6	180	390	780
	3	4	104	216	468	936	115.6	240	520	1040
	4	4	156	324	702	1404	173.4	360	780	1560
	5	4	208	432	936	1872	231.2	480	1040	2080

項目		仕様									
	6	4	234	486	1053	2106	260	540	1170	2340	
	7	4	260	540	1170	2340	288.8	600	1300	2,600	
	8	4	312	648	1404	2808	346.6	720	1560	3120	
	9	4	-	720	1560	3120	-	800	1733	3466.8	
802.11ax のデータレート (2.4 および 5 GHz の両帯域)。40、80、160 MHz (5 GHz 帯のみ) :											
MCS インデックス	空間スト リーム	GI = 1600 ns				GI = 800 ns					
		20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)	20 MHz レート (Mbps)	40 MHz レ ート (Mbps)	80 MHz レート (Mbps)	160 MHz レート (Mbps)		
0	1	4.3	8	17	34	4.3	9	18	36		
1	1	16	33	68	136	17	34	72	144		
2	1	24	49	102	204	26	52	108	216		
3	1	33	65	136	272	34	69	144	282		
4	1	49	98	204	408	52	103	216	432		
5	1	65	130	272	544	69	138	288	576		
6	1	73	146	306	613	77	155	324	649		
7	1	81	163	340	681	86	172	360	721		
8	1	98	195	408	817	103	207	432	865		
9	1	108	217	453	907	115	229	480	961		
10	1	122	244	510	1021	129	258	540	1081		
11	1	135	271	567	1134	143	287	600	1201		
0	2	8.6	16	34	68	8.6	18	36	72		
1	2	32	66	136	272	34	68	144	288		
2	2	48	98	204	408	52	104	216	432		
3	2	66	130	272	544	68	138	288	564		
4	2	98	196	408	816	104	206	432	864		
5	2	130	260	544	1088	138	276	576	1152		
6	2	146	292	612	1226	154	310	648	1298		

項目	仕様									
	7	2	162	326	680	1362	172	344	720	1442
	8	2	196	390	816	1634	206	414	864	1730
	9	2	216	434	906	1814	230	458	960	1922
	10	2	244	488	1020	2042	258	516	1080	2162
	11	2	270	542	1134	2268	286	574	1200	2402
	0	3	12.9	24	51	102	12.9	27	54	108
	1	3	48	99	204	408	51	102	216	432
	2	3	72	147	306	612	78	156	324	648
	3	3	99	195	408	816	102	207	432	846
	4	3	147	294	612	1224	156	309	648	1296
	5	3	195	390	816	1632	207	414	864	1728
	6	3	219	438	918	1839	231	465	972	1947
	7	3	243	489	1020	2043	258	516	1080	2163
	8	3	294	585	1224	2451	309	621	1296	2595
	9	3	324	651	1359	2,721	345	687	1440	2883
	10	3	366	732	1530	3063	387	774	1620	3243
	11	3	405	813	1701	3402	429	861	1800	3603
	0	4	17.2	32	68	136	17.2	36	72	144
	1	4	64	132	272	544	68	136	288	576
	2	4	96	196	408	816	104	208	432	864
	3	4	132	260	544	1088	136	276	576	1128
	4	4	196	392	816	1632	208	412	864	1728
	5	4	260	520	1088	2176	276	552	1152	2304
	6	4	292	584	1224	2452	308	620	1296	2596
	7	4	324	652	1360	2724	344	688	1440	2884
	8	4	392	780	1632	3268	412	828	1728	3460
	9	4	432	868	1812	3628	460	916	1920	3844

項目	仕様									
	10	4	488	976	2040	4084	516	1032	2160	4324
11	4	540	1084	2268	4536	572	1148	2400	4804	
	MCS インデッ クス	空間スト リーム	GI = 3200 ns							
0	1	3.9	7.2	15.3	30.6					
1	1	14.4	29.7	61.2	122.4					
2	1	21.6	44.1	91.8	183.6					
3	1	29.7	58.5	122.4	244.8					
4	1	44.1	88.2	183.6	367.2					
5	1	58.5	117.0	244.8	489.6					
6	1	65.7	131.4	275.4	551.7					
7	1	72.9	146.7	306.0	612.9					
8	1	88.2	175.5	367.2	735.3					
9	1	97.2	195.3	407.7	816.3					
10	1	109.8	219.6	459.0	918.9					
11	1	121.5	243.9	510.3	1020.6					
0	2	7.7	14.4	30.6	61.2					
1	2	28.8	59.4	122.4	244.8					
2	2	43.2	88.2	183.6	367.2					
3	2	59.4	117.0	244.8	489.6					
4	2	88.2	176.4	367.2	734.4					
5	2	117.0	234.0	489.6	979.2					
6	2	131.4	262.8	550.8	1103.4					
7	2	145.8	293.4	612.0	1225.8					
8	2	176.4	351.0	734.4	1470.6					
9	2	194.4	390.6	815.4	1632.6					
10	2	219.6	439.2	918.0	1837.8					
11	2	243.0	487.8	1020.6	2041.2					

項目	仕様									
	0	3	11.6	21.6	45.9	91.8				
	1	3	43.2	89.1	183.6	367.2				
	2	3	64.8	132.3	275.4	550.8				
	3	3	89.1	175.5	367.2	734.4				
	4	3	132.3	264.6	550.8	1101.6				
	5	3	175.5	351.0	734.4	1468.8				
	6	3	197.1	394.2	826.2	1655.1				
	7	3	218.7	440.1	918.0	1838.7				
	8	3	264.6	526.5	1101.6	2205.9				
	9	3	291.6	585.9	1223.1	2448.9				
	10	3	329.4	658.8	1377.0	2756.7				
	11	3	364.5	731.7	1530.9	3061.8				
	0	4	15.5	28.8	61.2	122.4				
	1	4	57.6	118.8	244.8	489.6				
	2	4	86.4	176.4	367.2	734.4				
	3	4	118.8	234.0	489.6	979.2				
	4	4	176.4	352.8	734.4	1468.8				
	5	4	234.0	468.0	979.2	1958.4				
	6	4	262.8	525.6	1101.6	2206.8				
	7	4	291.6	586.8	1224.0	2451.6				
	8	4	352.8	702.0	1468.8	2941.2				
	9	4	388.8	781.2	1630.8	3265.2				
	10	4	439.2	878.4	1836.0	3675.6				
	11	4	486.0	975.6	2041.2	4082.4				

項目		仕様			
送信出力および受信感度					
		5 GHz 無線		2.4 GHz 無線	
	空間 スト リーム	総送信電力 (dBm)	受信感度 (dBm)	総送信電力 (dBm)	受信感度 (dBm)
802.11/11b					
1 Mbps	1	-	-	23	-98
11 Mbps	1	-	-	23	-90
802.11a/g					
6 Mbps	1	23	-96	23	-95
24 Mbps	1	23	-87	23	-85
54 Mbps	1	23	-76	23	-76
802.11n HT20					
MCS0	1	23	-95	23	-94
MCS4	1	23	-83	23	-83
MCS7	1	23	-76	23	-76
MCS8	2	23	-92	23	-91
MCS12	2	23	-80	23	-80
MCS15	2	23	-73	23	-73
MCS16	3	23	-91	23	-90
MCS20	3	23	-79	23	-79
MCS23	3	23	-72	23	-72
MCS24	4	23	-89	23	-88
MCS28	4	23	-72	23	-73
MCS31	4	23	-70	23	-70
802.11n HT40					
MCS0	1	23	-93	-	-

項目		仕様			
MCS4	1	23	-81	-	-
MCS7	1	23	-73	-	-
MCS8	2	23	-89	-	-
MCS12	2	23	-78	-	-
MCS15	2	23	-70	-	-
MCS16	3	23	-88	-	-
MCS20	3	23	-76	-	-
MCS23	3	23	-69	-	-
MCS24	4	23	-87	-	-
MCS30	4	23	-70	-	-
MCS31	4	23	-68	-	-
802.11ac VHT20					
MCS0	1	23	-95	-	-
MCS4	1	23	-83	-	-
MCS7	1	23	-76	-	-
MCS8	1	22	-72	-	-
MCS9	1	22	該当なし	-	-
MCS0	2	23	-92	-	-
MCS4	2	23	-80	-	-
MCS7	2	23	-73	-	-
MCS8	2	22	-69	-	-
MCS9	2	22	該当なし	-	-
MCS0	3	23	-91	-	-
MCS4	3	23	-79	-	-
MCS7	3	23	-72	-	-
MCS8	3	22	-68	-	-
MCS9	3	22	-67	-	-

項目		仕様			
MCS0	4	23	-90	-	-
MCS4	4	23	-78	-	-
MCS7	4	23	-70	-	-
MCS8	4	22	-67	-	-
MCS9	4	22	-66	-	-
802.11ac VHT40					
MCS0	1	23	-89	-	-
MCS4	1	23	-78	-	-
MCS7	1	23	-71	-	-
MCS8	1	22	-67	-	-
MCS9	1	22	-65	-	-
MCS0	2	23	-86	-	-
MCS4	2	23	-75	-	-
MCS7	2	23	-68	-	-
MCS8	2	22	-64	-	-
MCS9	2	22	-62	-	-
MCS0	3	23	-85	-	-
MCS4	3	23	-73	-	-
MCS7	3	23	-66	-	-
MCS8	3	22	-63	-	-
MCS9	3	22	-61	-	-
MCS0	4	23	-84	-	-
MCS4	4	23	-72	-	-
MCS7	4	23	-65	-	-
MCS8	4	22	-61	-	-
MCS9	4	22	-59	-	-
802.11ac VHT80					

項目		仕様			
MCS0	1	23	-84	-	-
MCS4	1	23	-72	-	-
MCS7	1	23	-65	-	-
MCS8	1	22	-62	-	-
MCS9	1	22	-60	-	-
MCS0	2	23	-81	-	-
MCS4	2	23	-69	-	-
MCS7	2	23	-62	-	-
MCS8	2	22	-59	-	-
MCS9	2	22	-57	-	-
MCS0	3	23	-80	-	-
MCS4	3	23	-68	-	-
MCS7	3	23	-61	-	-
MCS8	3	22	-58	-	-
MCS9	3	22	-55	-	-
MCS0	4	23	-77	-	-
MCS4	4	23	-66	-	-
MCS7	4	23	-59	-	-
MCS8	4	22	-56	-	-
MCS9	4	22	-54	-	-
802.11ac VHT160					
MCS0	1	23	-84	-	-
MCS4	1	23	-72	-	-
MCS7	1	23	-64	-	-
MCS8	1	21	-60	-	-
MCS9	1	21	-59	-	-
MCS0	2	23	-85	-	-

項目		仕様			
MCS4	2	23	-70	-	-
MCS7	2	23	-62	-	-
MCS8	2	21	-58	-	-
MCS9	2	21	-57	-	-
MCS0	3	23	-85	-	-
MCS4	3	23	-68	-	-
MCS7	3	23	-60	-	-
MCS8	3	21	-56	-	-
MCS9	3	21	-55	-	-
MCS0	4	23	-85	-	-
MCS4	4	23	-66	-	-
MCS7	4	23	-58	-	-
MCS8	4	21	-54	-	-
MCS9	4	21	-53	-	-
802.11ax VHT20					
MCS0	1	23	-94	23	-93
MCS4	1	23	-81	23	-81
MCS7	1	23	-75	23	-74
MCS8	1	22	-71	21	-70
MCS9	1	22	-69	21	-69
MCS10	1	21	-65	20	-64
MCS11	1	21	-64	20	-62
MCS0	2	23	-91	23	-90
MCS4	2	23	-78	23	-78
MCS7	2	23	-72	23	-72
MCS8	2	22	-68	21	-68
MCS9	2	22	-66	21	-66

項目		仕様			
MCS10	2	21	-63	20	-62
MCS11	2	21	-61	20	-59
MCS0	3	23	-90	23	-88
MCS4	3	23	-77	23	-76
MCS7	3	23	-71	23	-70
MCS8	3	22	-67	21	-66
MCS9	3	22	-65	21	-65
MCS10	3	21	-62	20	-60
MCS11	3	21	-60	20	-58
MCS0	4	23	-87	23	-86
MCS4	4	23	-75	23	-75
MCS7	4	23	-69	23	-69
MCS8	4	22	-65	21	-65
MCS9	4	22	-63	21	-63
MCS10	4	21	-60	20	-59
MCS11	4	21	-59	20	-57
802.11ax VHT40					
MCS0	1	23	-92	23	-91
MCS4	1	23	-79	23	-79
MCS7	1	23	-72	23	-72
MCS8	1	22	-68	21	-68
MCS9	1	22	-66	21	-66
MCS10	1	21	-63	20	-62
MCS11	1	21	-60	20	-60
MCS0	2	23	-89	23	-87
MCS4	2	23	-76	23	-76
MCS7	2	23	-69	23	-69

項目		仕様			
MCS8	2	22	-65	21	-65
MCS9	2	22	-63	21	-63
MCS10	2	21	-60	20	-59
MCS11	2	21	-57	20	-57
MCS0	3	23	-88	23	-85
MCS4	3	23	-75	23	-74
MCS7	3	23	-68	23	-67
MCS8	3	22	-64	21	-63
MCS9	3	22	-62	21	-61
MCS10	3	21	-59	20	-58
MCS11	3	21	-56	20	-55
MCS0	4	23	-86	23	-83
MCS4	4	23	-73	23	-73
MCS7	4	23	-66	23	-66
MCS8	4	22	-62	21	-62
MCS9	4	22	-60	21	-60
MCS10	4	21	-57	20	-57
MCS11	4	21	-54	20	-54
802.11ax VHT80					
MCS0	1	23	-87	-	-
MCS4	1	23	-76	-	-
MCS7	1	23	-69	-	-
MCS8	1	22	-66	-	-
MCS9	1	22	-64	-	-
MCS10	1	21	-60	-	-
MCS11	1	21	-58	-	-
MCS0	2	23	-84	-	-

項目		仕様			
MCS4	2	23	-73	-	-
MCS7	2	23	-66	-	-
MCS8	2	22	-63	-	-
MCS9	2	22	-61	-	-
MCS10	2	21	-57	-	-
MCS11	2	21	-55	-	-
MCS0	3	23	-83	-	-
MCS4	3	23	-72	-	-
MCS7	3	23	-65	-	-
MCS8	3	22	-62	-	-
MCS9	3	22	-60	-	-
MCS10	3	21	-56	-	-
MCS11	3	21	-54	-	-
MCS0	4	23	-81	-	-
MCS4	4	23	-70	-	-
MCS7	4	23	-63	-	-
MCS8	4	22	-60	-	-
MCS9	4	22	-57	-	-
MCS10	4	21	-53	-	-
MCS11	4	21	-52	-	-
802.11ax VHT160					
MCS0	1	23	-84	-	-
MCS4	1	23	-73	-	-
MCS7	1	23	-66	-	-
MCS8	1	21	-63	-	-
MCS9	1	21	-61	-	-
MCS10	1	20	-57	-	-

項目		仕様			
MCS11	1	20	-55	-	-
MCS0	2	23	-81	-	-
MCS4	2	23	-70	-	-
MCS7	2	23	-63	-	-
MCS8	2	21	-60	-	-
MCS9	2	21	-58	-	-
MCS10	2	20	-54	-	-
MCS11	2	20	-52	-	-
MCS0	3	23	-80	-	-
MCS4	3	23	-69	-	-
MCS7	3	23	-61	-	-
MCS8	3	21	-59	-	-
MCS9	3	21	-57	-	-
MCS10	3	20	-53	-	-
MCS11	3	20	-51	-	-
MCS0	4	23	-78	-	-
MCS4	4	23	-67	-	-
MCS7	4	23	-60	-	-
MCS8	4	21	-57	-	-
MCS9	4	21	-55	-	-
MCS10	4	20	-51	-	-
MCS11	4	20	-49	-	-

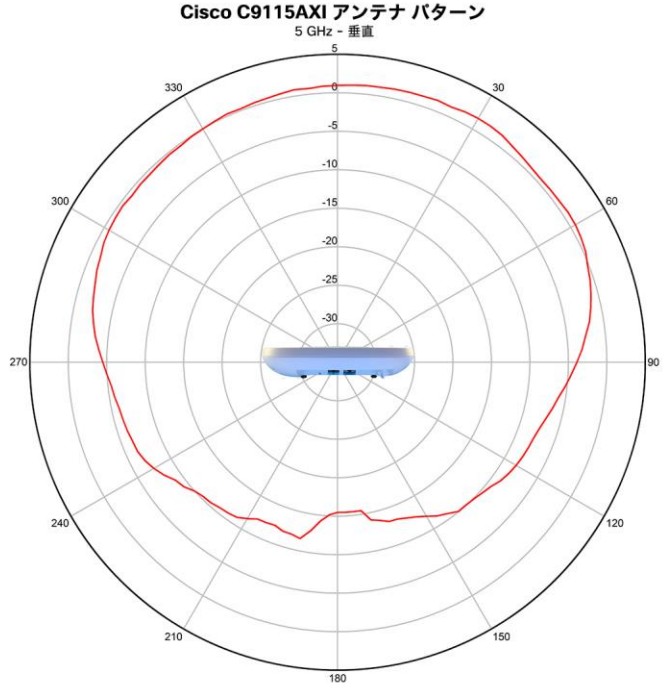
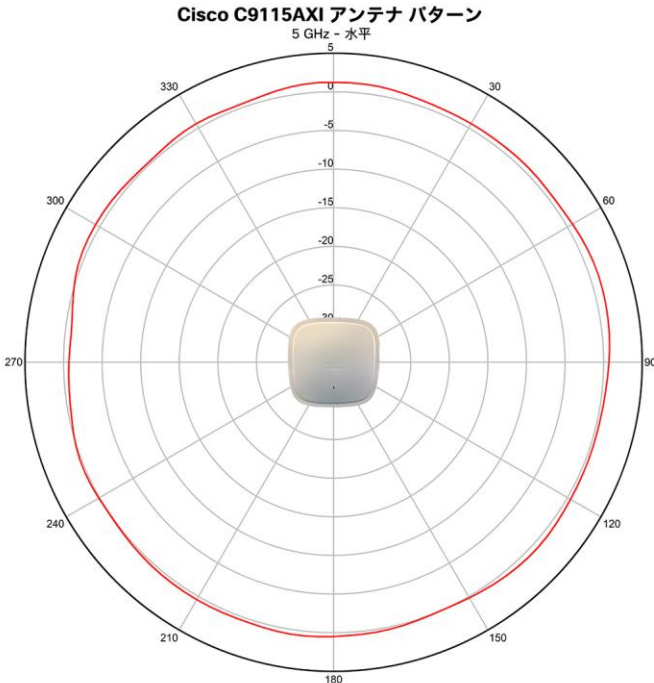
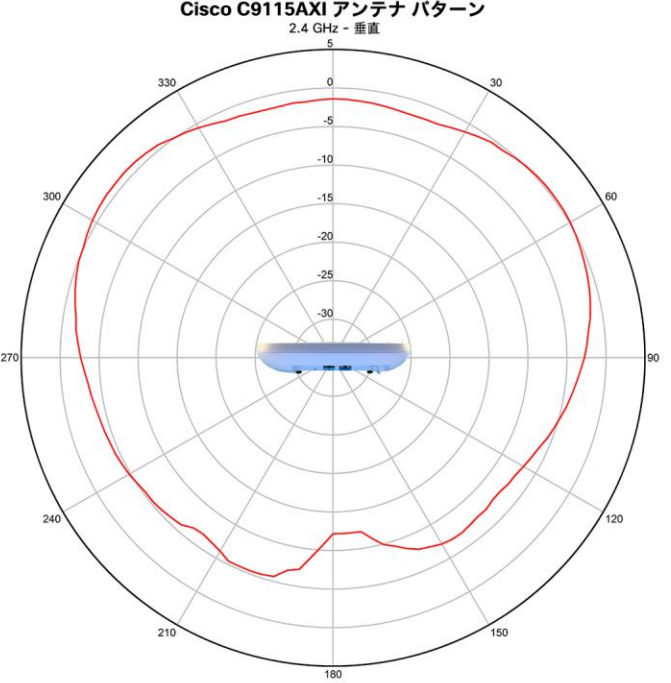
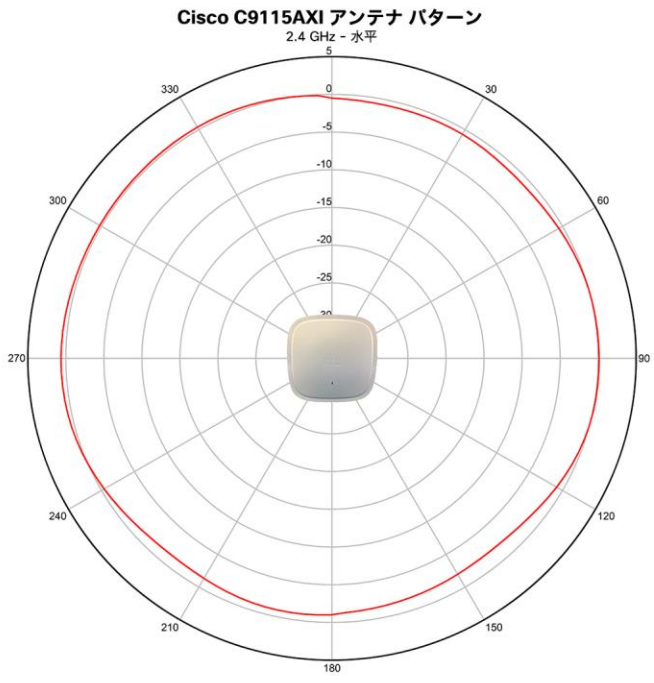


図 1.
アンテナ放射パターン

ライセンスとソフトウェア パッケージ

Cisco Catalyst 9100 シリーズにはスマートライセンスが必須です。これにより、Cisco DNA ライセンスの管理、使用状況、およびトラッキングを簡単に使用できるようになります。Cisco Catalyst 9100 シリーズが採用するパッケージには、大幅に簡素化された基本ネットワーク パッケージ（Network Essentials および Network Advantage）や期間ベースのソフトウェア パッケージ（Cisco DNA Essentials、Cisco DNA Advantage）がアドオンとして含まれます。Cisco DNA パッケージには、オンボックス機能に加えて Cisco DNA Center の追加機能も含まれており、ネットワークでコントローラベースのソフトウェア定義型のオートメーションとアシュアランスが実現します。

Cisco Catalyst 9100 シリーズは、3 種類の Cisco DNA ライセンス（Cisco DNA Essentials、Cisco DNA Advantage、Cisco DNA Premier）をサポートします。Cisco DNA ライセンスは AP にイノベーションをもたらします。Cisco DNA ライセンスには Network Essentials と Network Advantage のライセンス オプションもあり、802.1x 認証、QoS、PnP のようなワイヤレスの基本要素だけでなく、テレメトリや可視性、SSO、セキュリティ制御にも対応します。Network Essentials と Network Advantage のコンポーネントは永続的なもので、AP が使用できる限りは有効です。Cisco DNA サブスクリプション ライセンスは、3 年、5 年、または 7 年のサブスクリプション期間を購入する必要があります。ただし Cisco DNA ライセンスの有効期限が切れると Cisco DNA の機能も無効になりますが、Network Essentials と Network Advantage の機能はそのまま使えます。

なお、上記のパッケージの 1 つだけを使用するために Cisco DNA Center を導入する必要はありません。Essentials および Advantage パッケージの詳細については、

<https://www.cisco.com/c/dam/en/us/products/collateral/software/one-wireless-subscription/q-and-a-c67-739601.pdf> を参照してください。

機能サポートの詳細については、Cisco Catalyst 9100 シリーズのリリース ノートを参照してください。

スマート アカウントによるライセンス管理

Cisco Smart Software Manager（CSSM）を使用してスマートアカウントを作成すると、デバイスやライセンスパッケージの発注およびソフトウェア ライセンスの管理を、一元化された Web サイトから実施できるようになります。スマートアカウントを設定すると、日単位で電子メールアラートが送信され、アドオン ライセンスの更新期限通知を受け取ることができます。スマートアカウントは、Catalyst 9100 アクセス ポイントに必須です。スマートアカウントの詳細については、<https://www.cisco.com/jp/go/smartaccounts> を参照してください。

製品サポート情報

Cisco Catalyst 9115 シリーズ アクセス ポイントには、制限付きライフタイム保証が付帯します。この保証は、製品を最初に購入したエンド ユーザーが所有または使用し続ける限り、ハードウェアに対する包括的な保証を提供するというものです。この保証には、10 日以内の代替品先行手配が含まれます。また、ソフトウェアメディアについては、90 日間、障害が発生しないことを保証します。詳細については、

<https://www.cisco.com/go/warranty> を参照してください。

シスコ サービス

シスコ サービスは、優れたインフラストラクチャを、低リスクで迅速に実現できるよう支援します。Cisco Catalyst 9115 アクセス ポイント向けのサービスでは、導入段階における WLAN への対応状況の評価から実装、完全なソリューション サポート、踏み込んだ内容のトレーニングに至るまでエキスパートによる支援体制を整えており、新しいアクセス ポイントの計画、導入、管理、サポートを円滑に進めていただけます。ネットワークに関する、シスコ サービスの比類ない専門知識、ベスト プラクティス、革新的なツールにより、ネットワークにハードウェア、ソフトウェア、プロトコルを新しく導入する際のアップグレード、更新、移行にかかるコストを全体的に削減できます。シスコのエキスパートが提示する、包括的なサービス ライフサイクルによって、中断を最小限に抑えた効率の高い運用を実現でき、Cisco DNA に対応したインフラストラクチャから最大限の価値を得られます。

Cisco Capital

目標の達成を支援する柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital は、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを導入できるよう支援します。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長促進を支援します。100 カ国以上で利用できる Cisco Capital の柔軟な支払いソリューションにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的なサードパーティ製機器を、お手軽で予測可能な支払い方法で取得することができます。[詳細はこちら](#)

©2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2019 年 6 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先